経済産業省 受託調査

2015 年展示会調査 報告書

2016年3月

日本貿易振興機構 (JETRO) 東京本部 知的財産課 北京事務所 知識産権部

1. 調査概要		3
2. 調査仕様		3
<調査対象展示会及び製品>	3	
<調査期間>	3	
<情報収集内容>	3	
<調査手法>	4	
3. 調査結果概要	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	5
・CITEXPO 2015(第十三回中国国際タイヤ博覧会)	5	
・第 12 回中国・ASEAN 博覧会	8	
・2015 中国国際縫製設備展覧会	11	
• Paperworld China 2015	14	
・第 118 回中国輸出入商品交易会(第一期)	17	
・第 118 回中国輸出入商品交易会(第二期)	20	
・【ご参考】第 118 回中国輸出入商品交易会(第一期~第三期)	23	

1. 調査概要

中国での各種展示会において模倣品実態調査を実施し、中国で製造された模倣品が世界に拡散する実態を確認すると共に、展示会における出展業者の侵害形態等の特徴・傾向もあわせて把握し、現状を踏まえ、関連権利者の今後の模倣対策の一助とする。

2. 調査仕様

<調査対象展示会及び製品>

- ・CITEXPO 2015 (第十三回中国国際タイヤ博覧会) /ゴム
- ・第12回中国・ASEAN博覧会/食品
- ・2015 中国国際縫製設備展覧会/縫製機器
- · Paperworld China 2015/文具
- ・第118回中国輸出入商品交易会(第一期)/自動車部品
- ・第118回中国輸出入商品交易会(第二期)/玩具

<調査期間>

- ・CITEXPO 2015 (第十三回中国国際タイヤ博覧会) / 2015 年 9 月 9 日~11 日
- ・第 12 回中国・ASEAN 博覧会/2015 年 9 月 18 日~21 日
- · 2015 中国国際縫製設備展覧会/2015 年 9 月 23 日~26 日
- · Paperworld China 2015 ∕ 2015 年 10 月 15 日 ~ 17 日
- ·第118回中国輸出入商品交易会(第一期)/2015年10月15日~19日
- 第118回中国輸出入商品交易会(第二期)/2015年10月23日~27日

<情報収集内容>

- · 展示会概要
- 展示会取締体制
- ・模倣品・専利権侵害品出展企業の概要
- 侵害形態の概要
- ・展示会、個別業者の写真
- その他侵害情報

<調査手法>

・展示会場での調査

展示会会場にて、全出展業者を初歩的に調査し、調査対象ブランド及び製品の出展業者を見つけ出し、これら業者の展示物や配布物等を目視で確認し、模倣行為の有無・状況を調査する。

これら業者に対して、調査対象ブランド及び製品の取扱有無、可否等についてヒアリングを行い、模倣行為の有無・状況を調査する。

展示会終了後の調査

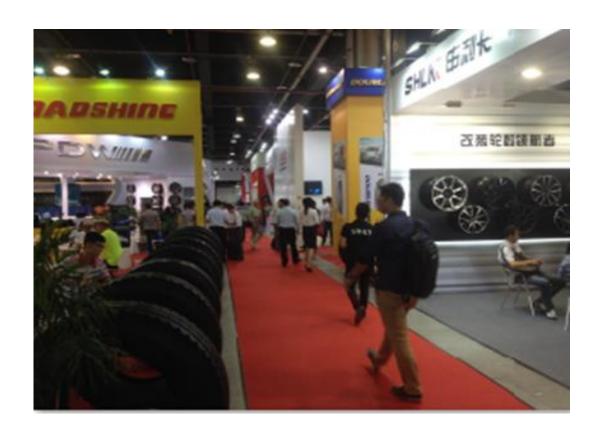
調査対象ブランド及び製品の出展業者のウェブサイトや、展示会会場で入手したこれら 業者のパンフレット資料等を確認して、模倣行為の有無・状況を調査する。

3. 調査結果概要

- ・CITEXPO 2015 (第十三回中国国際タイヤ博覧会)
- 展示会全体情報

	北京海岸區際四次大四八三
展示会主催者	・北京海富展覧服務有限公司
	・上海拓辟展覧服務有限公司
開催日時	2015年9月9日~11日
会場名	上海光大会展中心
会場住所	中国上海市漕宝路 66 号
出展者数	350 社程度
来場者数	12, 180 名程度
会場面積	35, 000 m²
商談成約高	不明
	・タイヤ業者は全体の3割程度
	・自社製品の海外輸出を強く望む出展業者が多い
	・来場者の殆どがゴム製品関連企業の業界関係者
トピックス	・タイヤの価格を明確に開示しない業者が多い
	・出展業者の大まかな内訳は、中国国内企業の他、台湾、米国、ドバ
	イ、ドイツ、スペイン、ポーランド、インド、シンガポール、日本、
	タイ、韓国など約10か国・地域の企業





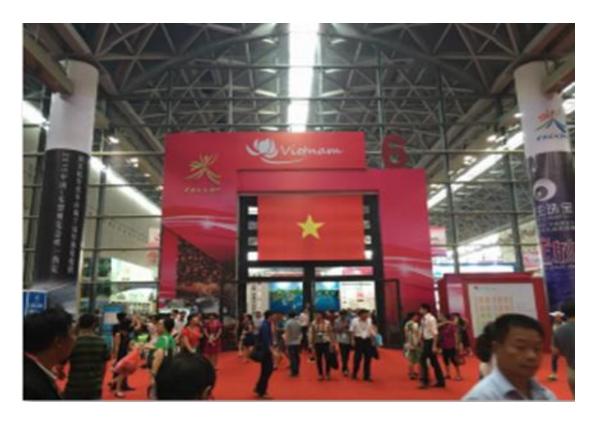
疑義品発見数	14 点
疑義品摘発数	0 点

クレームセンター の有無	無
駐在人数	無
ヒアリング結果	インフォメーション窓口でのヒアリング結果は以下の通り ・商標権侵害については最寄りのAICに申立すれば即時対応できる体制となっている・商標権侵害以外の権利侵害については特段定まっておらず、主催者が現場で業者を注意する等して、商品取り下げ対応を取るようにしている

・第 12 回中国・ASEAN 博覧会

展示会主催者	・中国商業部・カンボジア商業部・ラオス工業貿易部・ミャンマー商務部・シンガポール貿易及び工業部	・ブルネイ工業と初級資源部・インドネシア貿易部・マレーシア国際貿易と工業部・フィリピン貿易と工業部・タイ商業部
	・ベトナム工業貿易部	・アセアンの秘書処
開催日時	2015年9月18日~21日	
会場名	南寧国際会展中心	
会場住所	中国広西壮族自治区南寧市青秀区民	民族大道 106 号
出展者数	4,600 社程度	
来場者数	65,000 名程度	
会場面積	100,000 ㎡程度	
商談成約高	不明	
トピックス	・今回の ASEAN 博覧会のテーマは『一帯一路』とし、国際的な生産能力の提携を推進することを目的としていた・出展業者数及び仕入業者数は昨年より増え、外国の出展業者も多くなった印象・一番人気の製品は、各国のコーヒー、ビスケット等・出展業者は主に自国、自社ブランドの製品を出展・来場者(食品の取扱業者)は、製品品質が昨年より劣ったと感じていた	





疑義品発見数	0 点
疑義品摘発数	0 点

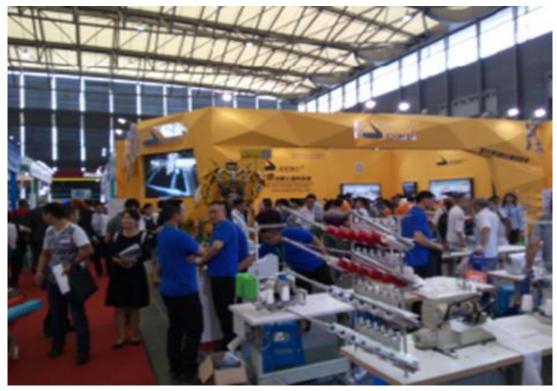
クレームセンター の有無	有 ※展示会場の「総合行政北楼」のオフィス(展示会主催者、管理者が 集まるところ)に設置
駐在人数	3名(AIC:1名、SIPO:1名、版権局:1名)
ヒアリング結果	関係者以外への情報提供は規制されており、情報の開示はなされなかった



• 2015 中国国際縫製設備展覧会

展示会主催者	中国縫製機械協会
開催日時	2015年9月23日~26日
会場名	上海新国際博覧中心 W1-W5、E1-E5 館
会場住所	中国上海市浦東新区龍陽路 2345 号
出展者数	1,200 社程度
来場者数	40,000 名程度
会場面積	110,000 ㎡程度
商談成約高	不明
トピックス	・主催者は展示会開催中、「中捷杯」全国縫製機械修理工職業技能大会を行った ・出展者は9割近くが中国国内企業 ・中国国内企業の他、日本、ドイツ、米国など23ヶ国地域から出展・展示会の開催期間中、複数の出展者がフォーラムを行っていた・出展者は、自社の新製品を展示したり、得意先を展示会会場に招待したりしていた ・出展者は会場で、来場者が機械の試行を行うことができるようにしていた





疑義品発見数	6 点
疑義品摘発数	0 点

クレームセンター の有無	有
駐在人数	2名 (SIPO: 2名)
ヒアリング結果	・SIPOのスタッフは本展示会でクレームをした企業に対し、展示会開催中に侵害行為に対する公証を実施し、展示会後、訴訟を提起するよう提案していた ・展示会期間中のクレームに対する対応の流れ:①出展業者に侵害製品を撤去させるよう要請、②悪質と判断する場合は、出展業者の次回展示会への出展資格の取り消し



• Paperworld China 2015

	・法蘭克福展覧(上海)有限公司
展示会主催者	・中国軽工工芸品輸出入商会
	・広州外貿華南展覧有限公司
開催日時	2015年10月15日~17日
会場名	上海新国際博覧中心
会場住所	中国上海市浦東新区龍陽路 2345 号
出展者数	500 社程度
来場者数	23,000 名程度
会場面積	24,000 ㎡程度
商談成約高	不明
	・展示会は上海新国際博覧中心で開催
	・権利者関係製品(筆類)に関する出展業者 25 社
	・小規模な展示会であり、ほとんどの出展業者は国内で比較的知名度
	の低い業者
トピックス	・韓国、日本、フランス、ドイツ、ポーランド、ベトナム、オランダ
	等の海外企業は、数店出展されていた
	・来場者の殆どが中国人
	・来場者は展示製品に対し、あまり興味を持っておらず、出展企業が
	商談をしている場面はあまり見られなかった





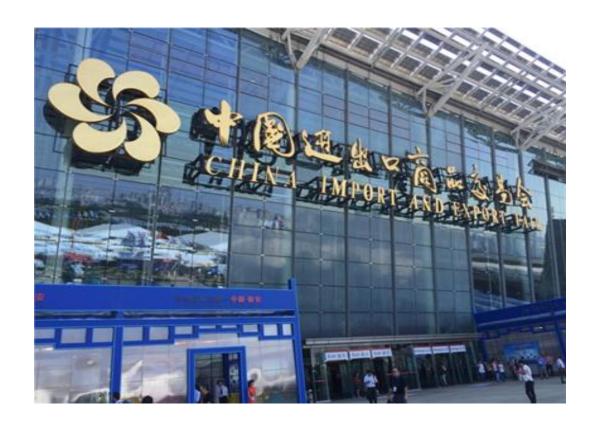
疑義品発見数	1 点
疑義品摘発数	0 点

クレームセンター の有無	有
駐在人数	0名
ヒアリング結果	展示会主催者へのヒアリングによると、クレームセンター要員として、 弁護士を雇ったが、展示会自体の規模が小さかったため、同弁護士の
	業務は発生しなかった



・第118回中国輸出入商品交易会(第一期)

展示会主催者	・中華人民共和国商務部
	・広東省人民政府
開催日時	2015年10月15日~19日
会場名	中国進出口商品交易会展館
会場住所	中国広州市海珠区閲江中路 380 号
出展者数	8,600 社程度(※自動車部品関係の出展業者 920 社程度)
来場者数	150,000 名程度
会場面積	1, 180, 000 ㎡程度
商談成約高	不明
トピックス	・展示会はA区、B区、C区と三つのエリアに分けられ、主に電子製品及び家庭用電気製品、照明器具、自動車部品、機械、金属部品、建築材料や化工製品が出展されていた※自動車部品はA区のエリアに集中 ・国内出展業者は珠江デルタ、長江デルタの業者が多く、国外出展業者はアラブ首長国連邦、マレーシアや韓国等の業者が多い・来場したバイヤーはインド、マレーシア、香港、日本等のアジア地域のバイヤーが多く、次いでヨーロッパ、アフリカのバイヤーが多い※前回の展示会に比べて、欧米地区等の先進国からのバイヤーは減り、インド、ロシアのバイヤーは増えた印象・展覧会の会場で発注する来場者はほとんどいない





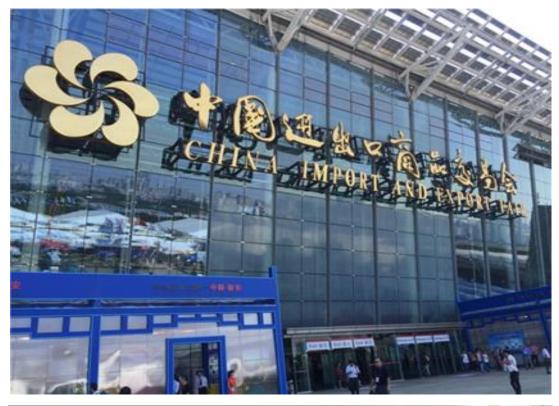
疑義品発見数	15 点
疑義品摘発数	0 点

クレームセンター の有無	有
駐在人数	12名(AIC:4名、SIPO:4名、版権局:4名)
ヒアリング結果	・クレーム窓口から情報の開示はなされなかった
	・クレーム窓口入口に、申立先の電話番号やクレーム受理の流れが貼
	り付けられていた
	※申立資料をもってはじめて、関連スタッフは応対し、それ以外の者
	に対しては応対しない
	※クレーム窓口に入るためには、身分証明書と申立資料を開示しなけ
	ればならない



・第118回中国輸出入商品交易会(第二期)

展示会主催者	・中華人民共和国商務部
	・広東省人民政府
開催日時	2015年10月23日~27日
会場名	中国進出口商品交易会展館
会場住所	中国広州市海珠区閲江中路 380 号
出展者数	7,200 社程度(調査対象製品に関連する出展業者 60 社程度)
来場者数	12,000 名程度
会場面積	1, 180, 000 m²程度
商談成約高	不明
トピックス	・本展覧会はA区、B区、C区と三つのエリアに分けられ、主に玩具、 台所用具、日用陶器、家庭用品、ガラス製の工芸用品、パーソナル ケア用品や時計、眼鏡等の製品を展示 ※調査対象製品は主にC区のエリアに集中 ・国内出展業者は広東省の業者(特に、汕頭市の業者が多い)が多く、 国外出展業者はアメリカやイタリアの業者が多い ・来場したバイヤーの大半はアメリカ、ロシア、ヨーロッパ等の地域 のバイヤーであり、中東地区やアフリカのバイヤーは少ない ・展覧会の会場で発注するクライアントは少ない ・一番人気のある製品は玩具と工芸品





疑義品発見数	0 点
疑義品摘発数	0 点

クレームセンター	+-
の有無	有
駐在人数	12名 (AIC:4名、SIPO:4名、版権局:4名)
ヒアリング結果	・クレーム窓口から情報の開示はなされなかった
	・クレーム窓口入口に、申立先の電話番号やクレーム受理の流れが貼
	り付けられていた
	※申立資料をもってはじめて、関連スタッフは応対し、それ以外の者
	に対しては応対しない
	※クレーム窓口に入るためには、身分証明書と申立資料を開示しなけ
	ればならない



・【ご参考】第 118 回中国輸出入商品交易会(第一期~第三期)

展示会主催者	・中華人民共和国商務部
	・広東省人民政府
開催日時	第一期:2015年10月15日~19日
	第二期:2015年10月23日~27日
	第三期:2015年10月31日~11月4日
出展概要	第一期:工業製品類
	第二期:日用消費品類、ギフト類
	第三期:繊維、医薬保健、食品類、土畜産品
出展者数	24,700 社程度
会場面積	1, 180, 000 ㎡程度
取引総額	およそ 270 億ドル
	・海外からは、およそ600社の企業が出展
トピックス	・知的財産権侵害に関するクレームは、およそ 600 件(前期比+
	13. 56%)
	・展示会開催中に摘発実施された業者は 860 社(前期比+29.71%)
	・知的財産権侵害と認定された業者は 368 社(前期比+0.55%)
	【ご参考 URL】
	http://www.cantonfair.org.cn/html/cantonfair/cn/info/2015-11/3
	7852. shtml

以上

[執筆協力]

上海擁智商務諮詢有限公司(IP FORWARD China)

[発行]

ジェトロ東京本部 知的財産課

TEL: 03-3582-5198

FAX: 03-3585-7289

ジェトロ北京事務所 知識産権部

TEL: +86-10-6528-2781

FAX: +86-10-6528-2782

2016年3月発行 禁無断転載